

「富県宮城の実現」に向けた平成22年度の主な取組予定

資料2

- |               |           |
|---------------|-----------|
| 1: 企業立地       | 6: 農林水産業  |
| 2: 地元企業取引拡大支援 | 7: 国際経済   |
| 3: 人材育成       | 8: 雇用対策   |
| 4: 観光振興       | 9: その他の取組 |
| 5: 商業振興       |           |

団体名	取組名(事業名)	平成22年度の取組の概要	関係機関	新規	該当項目
社東北経済連合会	1 仙台塩釜港の利用促進	「東北国際物流戦略チーム」において、東北・北関東等に工場等の拠点をもつ荷主企業に対し、物流に関するヒアリング、ポートセールスを実施。	東北国際物流戦略チーム、東北地方整備局、東北運輸局、仙台商工会議所		7
	2 仙台塩釜港の利用促進	東経連「国際物流講演会」を開催。	東北国際物流戦略チーム、東北地方整備局、東北運輸局、仙台商工会議所		7
	3 仙台塩釜港の利用促進	45フィート国際海上コンテナ輸送の実証実験の実施	東北国際物流戦略チーム、東北地方整備局、東北運輸局、仙台商工会議所		7
社宮城県経営者協会	1 水曜会定例会、優良事業所視察会など	人事労務の中核となる管理職による人事労務全般に関する調査・研修活動。	日本経団連、宮城労働局ほか		3
	2 経協セミナー	実務担当者を対象とした基礎的、専門的な知識の習得。人事労務問題を中心に6回開催予定。	日本経団連ほか		8
	3 労働判例研究会	最近の労働判例についての研究会。今年度は2回実施予定。	日本経団連		8
	4 支部活動	県内6支部(石巻、仙南、大崎、栗原、登米、気仙沼の6支部)および塩釜・多賀城地区懇談会における研修等の活動。	県内市町村ほか		3,6,8,9
	5 会報誌への情報掲載	会員等への「富県宮城推進」に関連した情報の提供。			9
仙台経済同友会	1 産業振興委員会	・東北での産業発展のために必要な事柄について議論、検討していく			5
	2 国際・観光委員会	・宮城の国際化ならびに観光振興に必要な事柄について議論、検討していく			4
社みやぎ工業会	1 大学ニーズ&シーズマッチング事業	・県内大学等のニーズ(研究に資する資材、部品、設備等の製作等)を県内企業の技術力で解決することを通して、企業を大学に知っていただくとともに企業の技術力向上に結び付く、新たな産学連携モデルの構築を目指す。 ・事業の可能性をH21年度に検討してきたがこの具体化を図る 取組モデルとする大学・学部との連携体制を本格化し、両者の連携モデルを作り込んでゆく	県、東北大学、東北学院大学、県情報サービス産業協会、(その他希望団体)	新規	2
	2 【関連取組事業】高付加価値市場参入支援事業『航空機市場・技術研究会』	・H21に引続き研究会活動の実践 運営委員会 開催運営 研究会 開催運営 講習会、見学会、ニーズシーズ交換会、交流会	県、みやぎ産業振興機構		2
	3 【関連取組事業】高付加価値市場参入支援事業『ビジネスマッチ事業』	・H21に引続きターゲット企業とのマッチングイベントを開催 ニーズ/シーズ交換会、その後のフォロー ・新たなターゲット企業開拓	県、みやぎ産業振興機構		2
	4 【関連取組事業】みやぎブランドの創出『みやぎ優れMONO発信事業』	・事業の仕組み体制、ルールの充実 ・第2回、第3回認定(募集、選考、認定、認定式) ・認定企業商品への支援活動、非認定企業のアドバイス活動	県、仙台市、県市長会、町村会、みやぎ産業振興機構、中小企業団体中央会、物産振興協会、産業交流センター、県仙台商工会・会議所、その他計15団体		2
	5 【関連取組事業】技術市場交流プラザ『フロンテス21事業』	H21に引続き第3期生の交流活動展開 10回の月例会開催 ・ターゲット企業との(自動車関連企業)繋がりがつくり ・会員間ネットワーク構築 ・経営技術手法の研修	県、中小企業団体中央会、宮城県商工会議所連合会、みやぎ産業振興機構、宮城県情報サービス産業協会		2
社東北ニュービジネス協議会	1 マッチング支援事業	東北6県の企業と首都圏を中心としたバイヤー企業、及び出展・未出展を問わず企業間同士のビジネスマッチングを実施。《事業名:『ビジネスマッチ東北2010』、展示会は1回開催、出展企業約250社を予定。商談は昨年以上を予定。》	東北経済連合会・東経連事業化センター、東北地区信用金庫協会、みやぎ工業会		2,4,5,6,9
社宮城県銀行協会	1	・富県宮城実現に向けた取組に対し、各銀行と連携してできるかぎり協力。			9
宮城県商工会議所連合会	1 日本商工会議所青年部第30回全国大会「みやぎ・仙台大会」の開催	・全国の商工会議所青年部から4000名の次代を担う青年経済人が、みやぎ仙台に集う。本県のPRと地域活性化に寄与する。(23年2月)	県内6商工会議所青年部、宮城県商工会議所青年部連合会		4
	2 みやぎ中小企業応援センター事業	創業、経営革新、事業再生、事業承継、農商工連携等に関する専門的な相談に対し、専門家による指導・助言を通じて県内中小企業者の経営力向上に寄与する。	仙台商工会議所、宮城県商工会連合会	新規	9
	3 仙台・宮城(伊達な旅)キャンペーンの支援	・隠れた地域資源や魅力を再発見するツアーを実施(予定)し、観光キャンペーンを支援	仙台商工会議所		4
	4 生活情報誌発刊による進出企業移転の支援	・宮城へ移転する企業の社員・家族へ当地域の生活関連事情を紹介した「伊達ファン」(年2回)を発刊し、円滑な移転を支援する。(各5千部)。	仙台商工会議所		1
	5 2011フード見本市	・県内外から1000人を超すバイヤー参加のもと、地域の優れた食材や加工品を紹介し、地場産品の知名度、評価の向上と新たな販路拡大に寄与する。	塩釜・気仙沼・石巻会議所他水産団体		6
	6 3都市広域ものづくりの支援	・3都市の工業関係者の継続的なネットワーク連携を通じて、広域ものづくりの振興を目指す。	仙台・米沢・会津若松商工会議所		2
	7 東北夏祭り全体の底上げ支援	・共同キャンペーン等を実施する他、四季折々の祭りのネットワーク参加も呼びかけるなど東北の祭り全体の底上げを目指す。	仙台商工会議所、東北六県下商工会議所		4
	8 エキスパートバンク事業(経営技術強化支援事業)	・専門知識・技能を有する専門家(エキスパート登録79名)の指導助言を通じ、県内中小企業の経営力強化に寄与する。	県内6商工会議所		9

1: 企業立地	6: 農林水産業
2: 地元企業取引拡大支援	7: 国際経済
3: 人材育成	8: 雇用対策
4: 観光振興	9: その他の取組
5: 商業振興	

団体名	取組名(事業名)	平成22年度の取組の概要	関係機関	新規	該当項目
	9 仙台国際貿易港整備利	・東北の荷主企業を対象とした「仙台港視察セミナー」や、首都圏の船社・荷主企業を対象とした「首都圏セミナー」の開催、海外ポートセールス等を通じて仙台港の利用促進を促す。	仙台国際貿易港利用促進協議会、仙台商工会議所		9
	10 仙台空港国際化利用促進事業	・ポータルサイト等による情報発信、就航地キャンペーン、各種助成事業(旅行商品告知費・海外修学旅行等)のほか、仙台空港旅行PRイベント「ソラ行け旅フェスタ」の開催を通じ仙台空港の利用を促す。	仙台空港国際化利用促進協議会、仙台商工会議所		9
宮城県商工会連合会	1 コミュニティビジネス支援事業	地域活性化を目的に取り組んで得られた成果物を展示商談会等出展への支援。又、特産品等新たなものづくりに対する支援や新分野進出によるビジネス運営の諸問題に対応する専門家派遣等の支援を行う。 2回開催予定 20人参加予定 3商工会支援予定	県、東北学院大学、みやぎNPOプラザ、中村デザイン事務所、NPO法人みやぎ消費者支援ネット、村田町商工会、大崎商工会、栗駒鶯沢商工会、本吉唐桑商工会	新規	2
	2 まちづくりリーダー実践塾	商店街活性化ため、地域のまちづくりリーダー育成に向けた実践形式の研修 6回開催予定 120人参加予定 3商工会支援予定	(株)エム・シー・オー、(株)セレンドイビティ、NPO法人AMP		3
	3 創業塾	創業を目指す女性を対象として、創業にあたっての基礎知識や経営戦略、ビジネスプラン作成等に関するセミナーの開催 5日間開催予定 200人参加予定	日本政策金融公庫仙台支店、経営コンサルティング波多野事務所、(有)ティップス、アレグリア(有)、(有)まる進		3
	4 経営革新塾	次世代を担う経営後継者に求められる様々な知識やスキルの習得を支援するセミナー 開催期間及び参加人数は未定	(有)インタープレフ・マネジメント		3
	5 商店街まちづくり計画調査研究事業	商店街の事業実施に向けた具体的な事業計画書策定支援事業 15日間開催予定 165人参加予定 3商工会参加予定	(株)エム・シー・オー、経営コンサルタント共創、中村デザイン事務所	新規	5
	6 JAPANブランド販路展開支援事業	大崎市鳴子地域の伝統職工芸品である「木地玩具(こけし)」と「漆塗」の技法を融合させた「NARUKO」ブランドの受注・生産・販売体制を確立し、国内外へ本格的なプロモーション活動を展開する。 4回開催予定 60人参加予定	県、大崎市、宮城教育大学、玉造商工会、鳴子温泉物産協会、鳴子温泉郷観光協会、鳴子漆器協同組合		9
宮城県中小企業団体中央会	1 新卒者就職応援プロジェクト事業	・平成22年大学・短大、高校等を卒業した者で就職が未決定者を対象に6ヶ月間の就業体験をさせる事業(目標 マッチング件数60回)	全国中小企業団体中央会	新規	8
	2 農商工連携等人材育成事業	・農商工連携に携わる中核となる人材の育成研修会を開催 (机上・ロールプレイング研修13回・実地研修4回開催予定)	宮城県食料産業クラスター全体協議会、JA宮城中央会、宮城県森林組合連合会、宮城県農業法人協会、中小企業基盤整備機構、宮城県商工会連合会、仙台商工会議所、気仙沼商工会議所、仙北信用組合、県、東北大学		3
	3 特定問題研究会	・経営健全化セミナー等 (15回開催予定)			3
	4 集中支援事業	・経営セミナー、人材育成セミナー等 (95回開催予定)			3
	5 商店街近代化対策研究事業	・店舗経営セミナー等 (15回開催予定)			5
(社)宮城県情報サービス産業協会	1 地域情報化推進事業「東北ITソリューションEXPO2009」	会員のビジネスチャンス拡大を図ると共に、一般企業並びに個人に向けてITの普及を図り、さらに次世代を担う学生層に宮城のIT業界に関する情報提供・アピールすることをねらいとした展示、プレゼンテーションおよび企業説明会を開催する。	日本情報振興協同組合東北支部、中小企業団体中央会、東北情報通信懇談会、JASA他		2
	2 地域情報化推進事業「中古PCリユース事業」	「せんだい・みやぎNPOセンター」の「サポート資源提供システムと連携し、中古パソコンを提供する「PC-Bridge」活動を継続実施する。	せんだい・みやぎNPOセンター		9
	3 人材育成事業	体系的な教育研修に基づく人材育成事業の実施 (1) 新人教育に関する事業 (2) 中堅社員向け研修 (3) 技術研修			3
	4 産学連携人材育成事業	産学連携による人材育成事業への参加 (1) 早期工学人材育成事業 (2) 産学人材パートナーシップ事業 (3) ものづくり分野の人材育成・確保事業	県、仙台市、中小企業団体中央会、東北大、学院大、仙台大、宮城大他		3
	5 事業共創委員会	宮城県の「情報産業振興戦略」に対する事業化への取組み			9
	6 IT業界次世代人材育成事業	県内新規学卒者等の未就職者を雇用し、集合研修やOJT研修を行い、県内IT業界の次世代人材を育成する。	県	新規	3
宮城県観光誘致協議会	1 宮城県への誘致・誘客活動	6～9月の期間に主として仙台・宮城【伊達な旅】キャンペーン2010と連動し旅行会社6社毎に誘致活動を実施する。	県、宮城県観光連盟、仙台市		4
	2 受入研修プログラム	旅行会社6社毎に体験メニューの掘り起こし・受け入れ先の拡大に努める。	県、宮城県観光連盟、仙台市		4
	3 マスコミ招請	マスコミ各社の希望に応じて情報提供、取材対応を行う。	県、宮城県観光連盟、仙台市	新規	4
	4 インバウンド取組強化	インバウンド部会を立ち上げ、外国人の誘客にも取組を強化する。	県、宮城県観光連盟、仙台市	新規	4
	5 産学連携	産学連携を図りながら、観光PRを推進する。	県、宮城県観光連盟、仙台市	新規	4
	6 仙台宮城教育旅行・体験学習研修会	県・市・観光コンベンション協会との共催で教育旅行誘致のために中学校関係者及び現地旅行会社社員を対象に開催予定。	県、仙台市、仙台観光コンベンション協会		4



1: 企業立地	6: 農林水産業
2: 地元企業取引拡大支援	7: 国際経済
3: 人材育成	8: 雇用対策
4: 観光振興	9: その他の取組
5: 商業振興	

団体名	取組名(事業名)	平成22年度の取組の概要	関係機関	新規	該当項目
(社)宮城県建設業協会	1 公共事業の確保並びに入札契約制度改善要望	経済対策, 雇用対策等の観点から国や地方公共団体に対し要望活動を展開			2,3,8
	2 会社経営支援	経営基盤強化に関する情報を収集・提供し, 会員の資金繰りの円滑等を支援	宮城県建設業協同組合		9
	3 雇用改善事業・労働環境改善事業	労働福祉の向上と職場改善推進への支援等 ・雇用改善推進大会を開催 ・標準カレンダーの作成・配布 ・新入社員研修会の開催	駒みやぎ建設総合センター, 行政機関等		3,8
	4 新建設人材確保対策事業	建設産業への入職促進 ・4校4科	駒みやぎ建設総合センター, 実業高校		3,8
	5 技術・技能者の育成事業	技術力向上及び技術・技能の承継を図るための各種技術に関する継続学習としての研修会を開催			3,8
宮城県農業協同組合中央会	1 環境保全米の高度化実践事業	・作付け面積の面的な拡大と共に, 「食味・品質の向上」と「安定供給」のための対策の実施。 ・消費者の理解と参加を得る「生き物調査」全県展開。 ・GAP導入のための基盤整備の実施。	環境保全米ネットワーク, 学者・研究者, 学校・市民消費者団体		6
	2 県産県消の展開	・農商工及び6次産業化の推進。 ・JAファーマーズマーケットの出店促進(22年度2店舗以上)。	東北農政局, 中小企業団体中央会, JA全農みやぎ		2
	3 担い手・集落営農組織への支援	・戸別所得補償モデル事業の普及, 啓発と所得の確保。 ・担い手への農業経営管理支援の実施。 ・JAによる農地利用集積円滑化事業への参入と農用地流動化促進。 ・担い手, 集落営農組織及びJAが連携した「地域農業戦略の策定」促進。	東北農政局, 学者・研究者, JA全中		6
	4 食農教育	・JA食農教育実践活動支援 ・JA市民農園・体験農場の状況調査及び情報提供 ・学校給食等への地場食材の供給と「県産県消」の推進	教育関係機関等		6
	5 地域セーフティーネット機能の発揮	・健康寿命100歳プロジェクトの推進 ・JA助けあい組織の育成及び活動支援 ・JA総合検診「1日人間ドック」の受診拡大	検診団体		6
宮城県漁業協同組合	1 県産水産物の高付加価値化	本県特産水産物の生産・販売。			6
	2 安全安心な水産物の供給	貝毒等検査体制の充実。			6
	3 水産資源の保全管理	稚魚・稚貝の放流, 沿岸魚の資源管理等による資源保護, 安定供給の維持。			6
日本労働組合総連合会宮城県連合会	1 第81回メーデー宮城大会	メーデー会場にて, がんばれ栗原展を出店 3,000人参加 1店舗出店	栗原市観光協会		5
国立大学法人東北大学	1 微弱エネルギー蓄電型エコハウスに関する省エネ技術開発	H22.12月に昨年同様エコページェントを開催予定, 環境科学研究科エコハウスオープン, 一般公開を予定	仙台市, 県, NECトーキン		9
	2 地域連携センターの設置	宮城県, 仙台市, 東北経済連合会とともに地域に根ざし, 東北大学のシーズと宮城のシーズの融合を産官が連携して行い, 宮城の産業の発展に寄与する活動を開始する。	県, 仙台市, 東北経済連合会	新規	9
	3 マイクロシステム融合研究開発拠点	・2010年11月, マイクロシステム融合研究開発センター(μSIC)シンポジウム2010, 約200名参加予定, 仙台市支援予定 ・2010年12月, 第2回国際ナノ・アプリケーションコンテスト(ICAN2010)国内本選, MEMSパークコンソーシアム他主催 ・先端融合推進研究会 月1回, 約25名参加予定 ・マイクロシステム融合研究会, 年3回, 60名参加予定	メムスコア, リコー, トップラン印刷テクニカルデザインセンター, トヨタ自動車, パイオニアなど		9
	4 医療工学技術者創成のための再教育システム(REDEEM)	広く医療に関わる技術開発に携わる産業界の人材を募り, 医学生物学の基礎と臨床応用について講義および実験実習を通じて理解を深め, もって, 遅れている我が国の医療工学産業の振興に資することを目的とする。今年度は前身のプロジェクトを含め8年目となる。 ・集中講義(東北大学において開催): 年間2回毎回一週合計40コマ ・出張講義(東京都内において開催): 毎月第2土曜(原則)合計40コマ ・実験・実習(東北大学において開催): 分子細胞生物学, 生理学, 解剖学 合計20コマ×2回 ・講義受講者: 通年38名, 実習受講者定員: 通年36名(以上は平成22年度) この他, 動物手術手技, 内視鏡手術手技などについての特別講習を不定期に実施。 <a href="http://www.redeem.jp">http://www.redeem.jp</a>	東北大学医療工学人材育成委員会, 東北大学グローバルCOE”新世紀世界の成長焦点に築くナノ医工学拠点”, NPO法人 REDEEM	新規	3
	5 良食味耐冷性イネ品種育成の基盤構築	・ひとめぼれ, ササニシキの良食味に基づき, ひとめぼれを超えるような耐冷性品種育成のための遺伝学的, 分子生物学的基盤整備, 今年度は, 特に, ひとめぼれが有している耐冷性遺伝子がササニシキをベースとする系統に移入されている系統をさがし, その形質評価を行う。	古川農業試験場		6
	6 ディペンダブルワイヤレスシステム・デバイスの開発	・広域モバイルブロードバンドワイヤレスアクセス実験の成果発表 ・ディペンダブルエア技術の議論	県情報産業振興室, 県産業技術センター		5
	7 地域イノベーション創出型研究開発支援事業	・仙台市との「学術指導契約」による地域企業等への学術指導(地域連携フェロー) ・お互いの特質と差異を生かした交流を通して, 産学の交流の促進及び地域の産業活性化に貢献する	仙台市, みやぎ工業会		3
	8 サイエンスパーク設置事業	・世界最高水準の研究成果を基に, 東北大学外との連携, 将来を見据えた先導的・先駆的な産学連携研究を展開するため, 各種施設整備構想の着実な推進を図る	宮城県, 仙台市, 東北経済連合会		9
東北学院大学	1 東北学院大学産学連携推進センターにおける各種事業	地域企業における研究開発などの助言・指導, 技術者リフレッシュ教育等の提供。	東北学院大学産学連携推進センター		2

1: 企業立地	6: 農林水産業
2: 地元企業取引拡大支援	7: 国際経済
3: 人材育成	8: 雇用対策
4: 観光振興	9: その他の取組
5: 商業振興	



団体名	取組名(事業名)	平成22年度の取組の概要	関係機関	新規	該当項目
	2 基盤技術高度化支援に係る相互協力	宮城県内企業における基盤技術の高度化推進。企業への機器の開放。	東北学院大学, 宮城県, ほか9機関		2
	3 ハイテク・リサーチ・センター整備事業(H18-22)	外場誘起歪を示すナノ材料とデバイスの開発。産学連携の推進と学生支援。	東北学院大学大学院工学研究科		9
	4 戦略的大学連携支援事業	国公立大学間の積極的な連携を推進し, 各大学における教育研究資源を有効活用することにより, 当該地域の知の拠点として, 教育研究水準のさらなる高度化, 個性・特色の明確化, 大学運営基盤の強化等を図ることを目的として, 文部科学省からの支援を受け実施するもの。本学を代表校とし, ほか16大学が参加。	東北学院大学, ほか16大学		9
	5 経済学科開講科目「経済学特殊講義Ⅰ」	本学経済学科学生対象科目。野村證券株式会社から講師を招き, 資本市場の役割と証券投資について学ぶ。	東北学院大学経済学部経済学科		9
	6 経済学科開講科目「経済学特殊講義Ⅱ」	本学経済学科学生対象科目。外部講師を招き, 地域産業政策について学ぶ。	東北学院大学経済学部経済学科		9
	7 東北産業経済研究所公開シンポジウム	東北地方と自動車産業。自動車産業とその裾野産業の振興のための課題を探る。(予定)	東北学院大学東北産業経済研究所	継続	5
	8 第5次多賀城市総合計画策定支援事業	平成23年度を初年度とする第5次総合計画策定に関して, 大学が有するファシリテーション能力, 専門的知識を自治体に提供し, 市民力向上に取り組んでいる。また, 学官で, 産業振興や観光開発を担う人材育成を図る活動を推進する。	東北学院大学, 多賀城市		9
	9 地域市民のための大学公開講座	多賀城市民および近隣地域市民に広く大学レベルの講義を分かりやすく公開する。	東北学院大学, 多賀城市		9
	宮城県市長会	1 国等への要望	水産業の安定的発展のための施策を講じるよう要望		新規
2 国等への要望		農林水産業の持続的発展を可能とする振興策を充実強化するための措置を講じるよう要望			6
3 国等への要望		県南地域への環境整備を含めた企業立地について, 財政的, 人的支援措置などの積極的な取組みを要望			1
4 国等への要望		港湾整備における直轄事業を促進するとともに, 必要な財政支援措置を講じるよう要望		新規	9
宮城県町村会	1 国への要望	高速自動車道並びに高規格幹線道路及び地域高規格道路等の整備促進を図るよう要望	国土交通省等		9
	2 国への要望	企業誘致の条件整備の充実強化について要望	農林水産省及び経済産業省等		9
	3 国への要望	広域観光の充実に向けての支援について要望	国土交通省及び観光庁等		9
	4 国への要望	仙台北部中核都市建設の促進について要望	国土交通省及び観光庁等		9